

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	BCPは作成したが自然災害時とコロナ感染症では出来る事、必要な事の違いを明確に把握できていない	BCPが自分たちのグループホームに合った物になるように見直しと周知、実践を重ねることでより良い物にしたい	①必要物品の具体的な必要枚数を把握 ②定期的な訓練と見直し ③職員全員での話し合い、気づきを共有する	12か月
2	12	入居される時点で高齢化(90歳以上)と身体レベルの低下があり、食事作りや洗濯物畳、掃除などを一緒に行うことができない。今後は重度化した場合の対応や終末期を支援する取り組みが必要であるが職員も不安に思っている。	重度化した場合の対応に不安を持たないように介護技術や精神的な面の不安を減らしていく	①急変時の対応の訓練 ②研修会への参加や勉強会の開催 ③特養看護師との連携を図れるように具体的な計画を立てる	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。